

会社連絡先:

RF Micro Devices Inc.
Irma Swain, Communications Manager
7628 Thorndike Road
Greensboro, NC 27409-9421, USA
電話: +1 (336) 931-6653
iswain@rfmd.com

**RFMD 社、標準 RF 部品の拡充で
RF スイッチをさらに強化**

マルチマーケット・プロダクツ・グループによる高性能 RF スイッチ・ファミリー

ニューヨーク州ニューヨーク、2007年11月 21日:高性能RFシステム/ソリューションの設計、製造で世界をリードするRFMD社(ナスダックGS: RFMD)は、本日開催された同社のアナリストデーの席上、新設したマルチマーケット・プロダクツ・グループ(MPG)から標準RF部品に加えて様々な種類のRFスイッチ製品が発売されることになったと発表した。これら製品の追加は拡大を続けているRFMD社内のpHEMT製造能力を強化してpHEMTスイッチでの同社セルラー製品グループ(CPG)のリーダーシップを確かにする。

「MPGは、RFMD社の中核的な製造能力をベースにした各種の高性能多用途ディスクリットRFスイッチのほか、セルラー製品グループによる実績のあるpHEMTスイッチも市場に提供していきます。大電力が扱え、優れた直線性と大きなアイソレーション、低挿入損失を特長とするスイッチの新製品を20種類以上発表する予定です。」と標準RF部品事業部のノーム・ヒルゲンドルフ事業部長は語る。

「当社は携帯端末用の高集積度送信モジュールと一緒に1日に百万個を超えるpHEMTスイッチを出荷しています。当社の分子線エピタキシー法(MBE)によるガリウム砒素(GaAs)pHEMTスイッチは、非常に高い信頼性と優れた静電放電(ESD)性能を示します。当社のマルチマーケット・プロダクツ・グループによる新しいスイッチ製品は、RFMD社とシレンザ・マイクロデバイセス社が手をつないだことによって生まれた戦略的なメリットのひとつです。」とMPGの販売担当副社長グレッグ・トンプソンは語る。

RFMD 社について:RF マイクロデバイセス社(NASDAQ GS RFMD)は、無線通信/ブロードバンド通信駆動用各種アプリケーション向けの高性能無線システム/ソリューションを設計、製造する業界リーダー。RFMD 社の携帯電話用フロントエンド、携帯電話用トランシーバ、システムオンチップ(SOC)ソリューションは携帯端末、携帯電話基地局、無線 LAN(WLAN)、CATV ネットワーク、航空宇宙、防衛、GPS 等の市場で活用され、その最先端の機能をサポートして通信能力を強化し、世界全体のモビリティを向上させている。幅広い分野の最新半導体技術とRF システムの専門技術で知られる RFMD 社は、移動通信機器やRF システムを手がける世界中の一流メーカーから最も信頼されている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置く RFMD 社は ISO 9001 および ISO 14001 の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD 社は RFMD 銘柄で米ナス

ダックグローバルセレクト市場に上場しています。なお詳しい情報は RFMD 社のホームページ、www.rfmd.com に紹介されている。

「将来的な予測」の記述について

このプレス・リリースには、1995 年米国私募証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act) がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には当社の計画、目的、説明、主張などについて、またはそれ以外についての記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「必要」、「予測」、「期待」、「予定」、「計画」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における経営陣の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合もあります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。RF マイクロデバイセス社の事業には多くのリスクや不確実性が内在しており、その内容には四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウエハ製造施設、分子線エビタキシー施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設など各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを採用・確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、顧客の在庫センターを通して行う委託販売への依存性、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外にも含むこれらリスクや不確実性については米国証券取引委員会の様式 10-K に従った RF マイクロデバイセス社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確実性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

RF MICRO DEVICES® および RFMD® は RFMD, LLC の商標である。その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。

###